

古河市立三和東中学校 コンプライアンス研修
～交通違反について～

2024.10.29

1. 交通違反に関する〇×クイズになります。以下の問題に答えてみてください。

I. 令和4年度の調査によると、全国の教員が「交通違反・交通事故に係る懲戒処分」において処分を受けたのは、約1,000人だった。()

II. 近年、茨城県の教員が「交通違反・交通事故に係る懲戒処分」において処分を受ける割合は、減少傾向にある。()

III. 茨城県では、無免許運転・著しい速度超過等の悪質な交通法規違反をした教職員は、停職、減給又は、戒告とする」とされている。()

IV. 茨城新聞社の調査によると、令和4年、交通事故の原因として一番多かったものは、信号無視であるとされている。()

2. Case Study

<事例>

A教諭は、市内で行われる会議に出席するために自家用車を運転して自宅から会場へ向かう途中、どنگり自動車道上で、最高速度70キロのところを121キロで走行し、自動速度取締り機により速度を記録された。同日警察からの連絡により出頭し、51キロの速度超過を認め検挙された。A教諭は過去に何度か速度超過による違反を繰り返しており、今回の違反により、免許取り消し処分となり、後日罰金の支払いが裁判所により命じられた。また過去の違反のうち、高速道を走行中に32キロ速度超過により検挙された違反について、当時の管理職に報告していなかったことも判明した。

この事例から、あなたは、交通事故・違反について、日頃どのようなことを心がけていこうと思いますか。

★職員の交通事故及び違反に係る懲戒処分の基準★（一部抜粋）

…（6）交通事故を起こした場合において、事故後の救護を怠る等の措置義務違反を行った職員は、免職または停職とする。

1 処分を行うに際しては、事故の発生原因及び発生状況、当該職員の職責等も考慮の上判断するものとする・

2 交通事故及び交通違反等の報告を怠った場合には、量定を加重し、処分を行うものとする。

職員研修で行った心肺蘇生法をはじめとする
救急処置を確認しておくことが大切！！

古河市立三和東中学校 コンプライアンス研修

～交通違反について～

2024.10.29

2. 交通違反に関する〇×クイズになります。以下の問題に答えてみてください。

I. 令和4年度の調査によると、全国の教員が「交通違反・交通事故に係る懲戒処分」において処分を受けたのは、約1,000人だった。(×) 約3000人

II. 近年、茨城県の教員が「交通違反・交通事故に係る懲戒処分」において処分を受ける割合は、減少傾向にある。(×) やや増加傾向

III. 茨城県では「無免許運転、著しい速度超過等の悪質な交通法規違反をした教職員は、停職、減給又は、戒告とする」とされている。(○)

IV. 茨城新聞社の調査によると、令和4年、交通事故の原因として一番多かったのは、信号無視であるとされている。(×) 追突事故、右折時の事故